

## 平成29年度 外国人特別研究員(一般・第1回) 採用者一覧

※採用通知文書は1月中旬に発送いたします。平成29年1月中旬に届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡下さい。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
TESSEMA Gezahegn Girma エチオピア	寺内 良平 京大・教授	遺伝育種科学	ヤマノイモ属植物の集団ゲノム学	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
TSEDNEE Munkhtsetseg モンゴル	藤原 徹 東大・教授	植物栄養学・土壌学	シロイヌナズナのリボソームを介した遺伝子発現のホウ素応答に関する研究	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
JUNG Dawoon 韓国	青井 議輝 広島大・特任講師	応用微生物学	革新的な培養手法の開発で導く未培養・重要微生物の獲得	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
PEREZ Rodney Honrada フィリピン	園元 謙二 九大・教授	応用微生物学	多剤耐性菌の制圧に向けた乳酸菌由来抗菌ペプチド・バクテリオシンの強化	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
KUAN Yen-Chou 台湾	佐藤 隆一郎 東大・教授	食品科学	HSP90によるSREBP活性化と脂質代謝制御に関する研究	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
DENG Songqiu 中国	吉田 茂二郎 九大・教授	森林科学	UAV LiDARデータによる単木レベルでの高精度な森林資源解析技術の開発	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
AGATHOKLEOUS Evgenios キプロス	北尾 光俊 森林総研・チーム長	森林科学	外生菌接種によるカラマツコンテナ苗の環境ストレス耐性向上に関する研究	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
LAM Pui Ying 中国	飛松 裕基 京大・准教授	木質科学	イネ科バイオマスの利用性向上を指向したフラボノイド修飾型リグニンの改変	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
FORWOOD James Michael オーストラリア	白樫 正 近大・准教授	水圏生産科学	幼生の特性を利用した単生類寄生虫駆除法の開発	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
ADJOU MOUMOUNI Paul Franck ベナン	玄 学南 帯広畜産大・教授	獣医学	東南アジアにおける牛マダニ媒介原虫病の疫学調査と制御対策へのゲノム学的アプローチ	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
RAHMAN Mohammad Mahbubur バングラデシュ	大和 修 鹿児島大・教授	獣医学	家畜の遺伝子疾患および不良形質の分子基盤の解明とその予防に関する研究	2017/09/01～2019/08/31 (24か月間)
GUH Ying-Jey 台湾	吉村 崇 名大・教授	統合動物科学	海水魚の季節繁殖に及ぼすCO2由来の海洋酸性化の影響	2017/05/01～2019/04/30 (24か月間)
GAJULA Gopinath インド	嶋田 透 東大・教授	昆虫科学	ゲノム改変技術を用いたカイコの性決定におけるBmzmf-2遺伝子の機能解明	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)
SHARMA Ram Chandra ネパール	原 慶太郎 東京情報大・教授	環境農学(含ランドスケープ科学)	気候変動影響把握に資する森林分布モデルの開発	2017/04/01～2019/03/31 (24か月間)